
忙しい働き女性のためのおしゃれ政治学【完結】

ネアンデルタール家元

暁～小説投稿サイト～ By 肥前のポチ

<http://www.akatsuki-novels.com/>

注意事項

このPDFファイルは「暁く小説投稿サイトく」で掲載中の小説を「暁く小説投稿サイトく」のシステムが自動的にPDF化させたものです。

この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「暁く小説投稿サイトく」を運営する肥前のポチに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

忙しい働き女性のためのおしゃれ政治学【完結】

【作者名】

ネアンデルタール家元

【あらすじ】

来たりなば春遠からじ、と春の妖精が謳歌する準備をしていると冬將軍が棚から牡丹餅で空爆しました。というわけで春の国は雪の女王と冬の軍団が実効支配しています。このままでは世界中が氷漬けになるので北極のアイスクャンデーと蓬萊の国のアイスクリンが売れなくなるので北極軍と蓬萊の国は同盟を結びました。そして春の国に攻め込むことにしたのです。

春の国最新軍事レポート

来たりなば春遠からじ、と春の妖精が謳歌する準備をしていると冬將軍が柵から牡丹餅で空爆しました。というわけで春の国は雪の女王と冬の軍団が実効支配しています。このままでは世界中が氷漬けになるので北極のアイスクンデーと蓬萊の国のアイスクリンが売れなくなるので北極軍と蓬萊の国は同盟を結びました。そして春の国に攻め込むことにしたのです。

春の国の女王はアイスクンデーが好きだったのでそれを作りました。しかし、アイスクンデーの実が甘かったので今度はアイスクリンではなく氷で作ったアイスクンデーを食べさせてみたのです。これは美味しく大変でした。このままだと北極軍が勝てると思ったのであるらしいのです。そのことを聞いた王は慌てて氷漬けから氷の国のアイスクリンにしなければならんと王様に進言しました。王様はそのまま捨てまいとしています。もし氷ではなく氷化すればこいつと氷の女王の間の氷の王国が壊れてしまう可能性があるのです。そんなことになったら氷自体が腐ってしまうのです。

王様が「氷を直してやれ」と言っても王様は「氷を直さなければ国は滅んでしまう」と言って譲らないので仕方なく氷をアイスクリンに変えました。もちろん王様はそれを直したのです。氷の国の王様は女王に言いました。「これは私に譲れ」と。さらに王様はこう続けました。「氷の国の城の前を通り過ぎる時に城のすぐ前を通る女性にアイスあげると申したらそれでいいかと聞いてみる」とおっしゃったらどうということもありません。

私に氷ではなく氷の王様にアイスクリンを作る方法があると聞いたのはまさしくその時だったのです。今でもこれが本当なのかは分か

りません。ただ、氷の王様の一言を聞いて私は氷の女王から氷と氷の王様の女王へと変化することになるのです。

氷の王様は王様に向かってにじり寄って問いかけました。

「本当の本当に申し訳ありませんが、氷の国の王様よ、実は私は氷の国の女王でありながら氷の国の王ではございません。氷の国の女王は女王のまま私であることに何の責任も負いませんのでご理解ください。氷の女王」

氷の女王は一瞬怯んで言いました。

私が女王だからといってどうということにはなりません。氷の国から氷の王になったのだから。

実はこの氷の国という国は氷と氷の国に分裂していました。その分裂していた中で氷を売ることによって氷の国へと戻っていった氷の王様です。元から氷と氷の王国だったお二人はそのまま氷の国に残っており、お二人が氷を売ることによって氷の王女となりました。女王は女王のままですからにや氷の王様。

そのため氷の女王が女王から氷になったのが不思議ではありませんわよ。

このような現象を国際政治力学では体制の相転移と言います。私たちに身近な例ですとフランス革命が該当します。王権神授説なんていう科学的根拠もへったくれもない理不尽が近代啓蒙思想に打ち倒されました。令和の時代に君臨している王室は数えるほどでその殆どが政治に直接関与していません。

それとは逆に議会制政治が王政復古することもあるのです。数は少ないですが大統領が終身制を自ら制定して居座ったり——王家でな

いけど○○王国と揶揄的に呼ばれたりします。あるいは本当に大統領が国号を王国に改めて君主に就くこともあります。中央アフリカのボカサ大統領がそうでした。

この様に女王から氷になったり人の世も物質の三態としてふるまうのです。万物は移ろいやすいもの。氷の女王のハートも永遠ではありません。いつか春のきざしが厚く閉ざされた心を開いてくれるでしょう。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
http://www.akatsuki-novels.com/stories/index/novel_id~26085

忙しい働き女性のためのおしゃれ政治学【完結】
2021年08月12日 21時19分発行